2014年7月15日 JR東日本

「図で考える人は仕事ができる」

他人の視点を知って自分の視野が広がったと思う。

図で描き表すことで、関連性がわかるようになった。

考えをまとめるときに図 を活用しようと思った。 後輩育成に活用する。

新しい発見 だった。

仕事に図解を取り入れようと思う。人生のデザインを考える時期なので、頭を悩ませながら、手を動かし、図を書いてみようと思う。

図にすることの大切さと難 しさが分かった。職場での 委員会活動に役立てたい。

一つ一つの用語について、因果 関係を考えながら図を作成でき た。図の活用方法が分かった。

他支社、他部門の方の話が聞けて視野が広がった。

考える作業が多く、あっという間に時間が過ぎた。

グループワークで視野が狭くなっていたことに気づいた。

考え方が 変わった。

大変身に なった。

図を書くことが考える力に繋がっていると理解できた。面白かった。

○や△、→の大きさ、位置など改めて気づかされるテクニックがとても参考になった。

図を歴史で勉強するととても理解しやすいと思った。

我が社の現状を、外部の方が的確に指摘されたことについて、改めて気づかされたことが 多くあった。講義内容がとても興味深かったので、時間があっという間に過ぎていきました。 箇条書きに頼っていたので、 図で考える大切さを知った。

「考える」という漠然としたことが説明してもらえ、新鮮でした。

世界が広がった。

図を活用するメリットが良く理解できた。

複雑な業務フローや職場での課題も図にすれば解決の近道になるだろうと思った。仕事=問題解決、コミュニケーション能力を身につければ、仕事は難しいものではないという強いメッセージを得ることができた。

文章、箇条書きは頭に入らないので、よい物を教えてもらった。

今後の業務に非常に役立てそう。

実技が多く為になった。

目からウロコが落ちる思いだった。

図の効率性に驚いた。

社外の考えを知ることが できてとても良かった。 全く新しい視点の考え 方を学ぶことができた。 論理的で分 かりやすい。 仕事に、即実践で きる考え方だった。

親近感を持って聞けた。

半日という短い時間の中、大変有意義な時間を過ごすことができた。

外的世界、内的世界の関連性、逆 転の必要性、インプット・アウトプットの必要性の大切さが分かった。 図で考えることは、考える 力を養い、論理的思考を育 むことにつながると思った。